

事業者向け 児童発達支援自己評価表・中央

		チェック項目	はい	いいえ	未回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	活動スペースは利用者が十分に活動が行える広さとなっているか	8	0	0	必要に応じて、担当者と相談して活動場所を調整しています。
	②	職員の人員配置数は適切であるか	8	0	0	運営上、適切な人員配置をしています。
	③	活動スペースは、本人の支援内容に適した環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	支援の必要に応じて適宜、環境を調節して取り組んでおります。
	④	活動スペースは、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	毎朝、室内清掃を行い、活動中は空気清浄機を稼働しています。また支援の入れ替わり時に汚れている時には適宜清掃を行います。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	0	0	必要に応じて職員間で検討したり全体会議の場で話し合ったりしています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	年に1回、評価アンケートを実施して、業務改善を行っています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の掲示やホームページ等で公開しているか	8	0	0	年に1回、評価アンケートを実施し、結果内容については事業所内掲示・ホームページにて保護者の方へ公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	7	0	現段階では実施に至っていませんが、今後については必要に応じて実施予定です。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	年2回以上、職員研修を実施しています。その他、要望があれば外部研修の費用を負担しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	半年以内ごとに各々の利用児に対して個別支援計画の検討をしています。
	⑪	必要に応じて子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	必要に応じて使用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	ガイドラインを確認し、必要な支援内容を検討し実施しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	1人ひとりのニーズや、児童の状況に応じて目標や支援計画を作成し、活動を行っています。
	⑭	活動プログラムの立案を職員間で行っているか	8	0	0	個別支援、グループ活動共に、複数の支援者で1つ1つの活動内容について相談し、計画しています。
	⑮	活動プログラムが単調にならないよう工夫しているか	8	0	0	複数の職員で意見を出し、工夫しながら活動を実施しています。

	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	1人ひとりの状況に応じて計画を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の準備や内容について確認しているか	8	0	0	活動の内容や使用する道具や場所等について、支援開始前に相談しながら実施しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必要に応じて情報交換、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	活動中に気付いた点を報告し、情報共有を行ったり活動内容を検討したりしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	必ず記録に残し、次の支援前には確認して支援内容に活かしています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	定期的に話し合い、支援計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した、もしくは、十分に申し送りを受けた者が参画しているか	8	0	0	会議がある場合には利用児童の状況に詳しい者が出席しています。また相談支援事業所が会議を実施していない場合にも利用児童に詳しい者が電話等で対応しております。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	0	必要に応じて保護者の了解の元、保健機関や他の事業所等と情報交換をして連携をとっています。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	0	必要に応じて、保護者了解の元、医療や保健機関、行政の障害福祉等と連携をとっています。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	0	0	必要に応じて、保護者を通じて主治医と連絡をとっています。緊急時の連絡先の医療機関リストを作成しています。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	必要に応じて、主には保護者を介して実施しています。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	0	必要に応じて、対応を行っています。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、情報共有などしているか	8	0	0	必要に応じて、連携をとっています。
	㉘	子どもまたは保護者が、他児との交流を希望する場合に、その機会を設けているか	8	0	0	必要な場合に対応を行っています。個別支援中でも他児と一緒に活動したり、グループ活動等で子どもや保護者が交流したりする機会を設けています。
	㉙	地域の子ども・子育て会議や連絡会等へ積極的に参加しているか	8	0	0	地域で行われている連絡会等に参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	事業所への来所および活動中は保護者同伴の為、日頃の状況は個別支援の中で共有しています。
	㉛	必要に応じて保護者の対応力の向上を図る観点から保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	0	保護者のご希望や必要性に応じて、個別に相談支援や情報提供を行っています。
	㉜	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	契約時の重要事項説明書の読み合わせで実施しています。運営規程については事業所に掲示しています。

保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0	ガイドラインをもとに個別支援計画を作成し、保護者に説明、同意の上で支援を実施しています。
	③④	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	保護者から相談があった場合や、必要に応じて相談支援や、情報提供を行っています。
	③⑤	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	2	0	不定期ではありますが、保護者向けイベントを行ったり、必要に応じて保護者同士の連携を個別で行ったりしています。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、インターネットや事業所内掲示等により子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	0	苦情等の申し入れについては、重要事項説明書及び、苦情対応マニュアルに沿って対応しています。実際に相談や申し入れがあった場合には検討し、回答を行っています。相談や回答内容に関しては個別に対応している為、掲示等は行っていません。
	③⑦	定期的にインターネットや事業所内掲示等により、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	グループ活動の予定や、日々の活動内容についてはSNSで発信しています。また、連絡体制などお知らせがある際は事業所内掲示を行っています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0	0	契約時に個人情報についての同意を確認しています。SNSで発信する際には、写真の使用は掲載可との回答を頂いた方のみに限定し、また個人が特定されない様に配慮を行っています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	お子さんや保護者の状況に応じて意思疎通、情報伝達方法の配慮(非言語コミュニケーション、i-padを使用)を行っています。
	④⑩	地域住民との交流等、地域に開かれた事業運営を図っているか	8	0	0	必要に応じて公園等の地域の施設を利用して交流を図っています。また地域の方と共にグループ活動の企画や開催も行っています。
非常時等の対応	④①	緊急時（防犯、感染症、災害等）対応の際のマニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0	緊急時対応マニュアルを作成し、事業所内の掲示については契約時にお伝えしています。分かり難い点は職員研修等で確認し、必要に応じて見直しを行っています。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	年2回避難訓練を実施しています。訓練の様子はSNS等で発信したり、避難場所や避難訓練の報告書を事業所内に掲示しています。
	④③	事前に、医療的ケア、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	0	必要に応じて、保護者からの聞き取りを行っています。より重篤で詳細な医療情報が必要な場合には、保護者を通じて主治医と連絡を取っています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示に基づいた保護者との情報共有がされているか	8	0	0	利用者全員にアレルギーについての問診を行っており、保護者との情報共有に努めています。また重篤なアレルギー症状をもつ利用者がいる場合には医師への確認を依頼しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0	ヒヤリ・ハットが起きた場合には、報告書を作成し、事業所内で共有して、再発防止に努めています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	虐待防止委員会を設置し、スタッフ間で情報の共有を行っています。また必要に応じて外部研修に参加しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	0	0	身体拘束についてはスタッフ間で確認をしています。安全を保持するためにやむを得ない場合についての状況等、契約時に確認を行っています。